

切迫早産で入院管理中の妊婦に対する身体活動支援に関する研究

1. 研究の対象

2022年1月から2025年12月までに、りんくう総合医療センターにおいて切迫早産と診断され、入院管理を受けられた妊婦の方

2. 研究目的・方法

切迫早産に対する入院管理では、早産予防を目的として安静管理が行われることが多い一方で、患者ごとの病態は多様であり、身体活動を安全に開始できるか、また開始する時期を判断することが臨床上の課題となっています。

本研究では、入院初期48時間における状態が、その後に体調や治療の内容が変わるかどうかにもどのように関係しているかを調べることを目的としています。

研究期間：実施許可日から2030年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療記録、臨床検査データ、治療内容、分娩および母児転帰など

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータ提供は行いません。

5. 研究組織

りんくう総合医療センター リハビリテーション部

研究責任者：藤原 志帆

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

りんくう総合医療センター リハビリテーション部

研究責任者：藤原 志帆